

事業所における自己評価の集計結果（公表）【放課後デイサービス】

公表： 年 月 日
事業所名：フリースマイル横浜港南Ⅱ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	5	0	スペースを有効に活用するため、部屋ごとに配置する児童数を決めてプログラムを実施している。	自由時間などタイミングにより多くなる場面では、他の場所を提案するなどする。
	2	職員の配置数は適切であるか	0	5	2	当日の利用者数の増減に応じて、アルバイト職員の配置を近隣の二つの事業所と融通している。	職員配置が不足しがちな送迎の時間帯に不足しないよう、各時間帯の児童・職員の人数を明確にして送迎を組んでいる。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	6	1	利用者の特性に応じ、階段に滑り止めを設置するなどしている。	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	5	0	ミーティングで、社員・アルバイト問わず気になる点や改善策を話し合い、子どもたちの支援や業務改善に生かしている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	1	毎年、アンケート調査を実施。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	4	0	ホームページで公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1		外部評価は行っていないが、状況に応じて検討。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	1	社員対象の研修を月に一回程度、実施している。	アルバイトスタッフについても、研修を受けられる機会を設定していく。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	5	1	家庭や学校での様子について保護者からいただく情報、事業所内で共有している子どもの様子をふまえニーズや課題を分析している。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	4	3	保護者からの希望に応じて、WISC・LCSAの検査の実施を導入した。	標準化されたアセスメントツールの積極的な活用。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2	1	担当社員を軸に話し合っってプログラムを検討している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	3	0	情報の収集、子どものニーズの把握をした上で、色々な機会に触れられるよう工夫している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	4	2	平日、土曜、長期休暇と、それぞれ学習時間や集団活動の時間、イベントなどを取り入れて日程を組み支援している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	3	1	子どもの特性に合わせ、支援計画を作成している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	当日の利用者に対する支援の注意点、当日の業務分担など朝礼・ミーティングを通して毎日確認している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2	1	当日の終礼だけでなく、後日思い出した時などにも気付いた点などを積極的に共有している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2	0	気になる様子や成長したことなどを記録に残し、日々の支援に生かしている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	3	1	日々の記録と、モニタリング会議での共有によって半年に一度支援計画の見直しを行っている。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	0	7	0		ガイドラインに関する知識を強化していきたい。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	6	0		利用者が相談支援事業所と関わっていないケースがほとんどだが、必要に応じて関係機関とのケース会議を実施。状況を把握している者が参画。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	2	5	0	学校の方針の違いなどで差があるが、必要な情報を共有している。不登校児の付き添い支援なども行なった。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	5	2		現在、該当者なし。 状況に応じて体制を整えたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	2	5	現状、就学前に利用した機関との連携はしていないが、必要に応じて保護者から就学前の様子を聞くなどしている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	5	2		現在、該当者なし。 状況に応じて連携したい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	3	障がい児支援を専門とする社団法人と連携し、研修や講演会などを実施したりしている。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	3	近隣の公園を積極的に利用することで、他の子どもと関わる機会がある。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	6	1	本部の社員、エリアマネージャーが代表して出席している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	4	0	サービス提供記録やメッセージでの情報共有、電話連絡や送迎時などで共有を行っている。	連携を密にして、情報共有を深めていきたい。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	4	上記28子どもの状況についての情報共有の場面で、対応方法についても共有している。	不足しているので、連携を深め保護者のニーズをキャッチできるようにしたい。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	4	0	新規利用の際、事前にお伝えする内容を書面で渡した上で、面談、契約の時に直接説明を行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2	0	欠席連絡があった時なども含め、その都度対応方法を考え、提案するようにしている。	不足しているので、連携を深め保護者のニーズをキャッチできるようにしたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	5		保護者のニーズを把握したうえで検討。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	4	0	職員間での情報共有を密にし、早めに対応方法を検討しお伝えするよう心掛けている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	1人1人の日々の様子の報告に加え、イベント時の様子、事業所全体の一か月の様子などをお知らせしている。	
	35	個人情報に十分注意しているか	3	4	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	3	0	子どもに伝える場合、どこまで伝わっているか、伝わっていない場合どのように伝えれば伝わるかを分析して工夫している。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	3	行事などは行っていないが、挨拶をしたり地域の清掃活動に参加したりとご近所の方との関わりを育てようとしている。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	0	7	0		周知が不足しているため、周知して非常時に備える。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	2	0		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0		アルバイトスタッフについても、研修を受けられる機会を設定していく。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	6	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	4	食べたことがあるもの以外口にしないよう徹底し、アレルギー反応が出た場合に服用する薬を預かっている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2	0		周知が不足しているため、周知して日々の支援に生かす。